



岩村 みゆき 議員
IWAMURA Miyuki

あまりにも方針決定に時間がかかりすぎているのではないか。結局、何も決まっていない。

タウンミーティングの開催は

Q 6月の本会議で、町長は8月にタウンミーティングを開催すると発言されたが、現在まで開催されていない。本会議での町長の発言の信頼性が損なわれるものである。どんな思いで発言をされたのか。

A 令和8年度からスカイプールを再開したいという強い思いを持って答弁した。しかし、十分な準備や調整を重ねる前に発言した面があり、慎重さを欠いていたと深く反省している。発言内容には責任を持たなければならぬと肝に銘じている。

Q タウンミーティングの開催への進捗状況はどうか。

A 現在、課題解決に向けた検討を進めている。方針が明確になった段階でタウンミーティングを開催していく。

緑内障への啓発を

Q 中途失明原因第1位の緑内障は、適切な治療によって進行を抑えることが期待できる。早期発見のため、定期的に町で検査を受けることは出来るのか。

A 保健センターで実施している集団健康診査で40歳以上の方には眼圧検査と眼底検査を年1回実施している。

Q 何かの機会に緑内障への注意喚起、チラシを配布してはどうか。また、セルフチェックを啓発してはどうか。

A 今後は、広報誌や検診案内、啓発チラシなどで情報発信に努める。また、セルフチェックの方法や眼科検診の重要性について、目の愛護デーや健康福祉フェスティバルなどに啓発を行いたい。



スカイプールの開催手法は



熊沢 直紀 議員
KUMAZAWA Naoki

スカイプール再開に向けての諸問題が停滞している。どの時点で決定して行くのか。

Q 令和7年7月15日に開催された総務文教委員会において、スカイプール再開に向けたタウンミーティングの進め方や、町の方針について審査が行われた。多くの疑問が指摘され、当初予定されていたタウンミーティングの開催や、600万円の補正予算案の上程についても現状のままでは進めることが困難となった。もし令和8年度の再開が現実的に難しいのであれば、令和9年度以降の再開に向け、町はどのようなスケジュールで準備を進めるのか。「指定管理者の募集・選定」「利用料見直しに伴う条例改正」「必要な改修費の予算化」といった手続きをどの時点で決定していくのか、現時点での考えを問う。

A スカイプールについては、令和8年度の再開に向けてタウンミーティングを開催し、町民の意見を伺う予

定であった。再開に向けては、多くの課題があり、議会からも指摘や意見を受けていることから、令和8年度の再開は困難であると考えている。今後は再開に向けた方針を明確にして、タウンミーティングを開催したい。現時点において「指定管理者の募集・選定」や「利用料の条例改正」「必要な改修費の予算化」の時期を具体的に示すのは困難であるが、適切な時期に必要な手続きを行っていきたい。



スカイプールの開催手法は